

# 脱炭素アクションへの挑戦

20項目の「脱炭素アクション」から3項目を目途に、  
実践又は実践に向けての検討をお願い致します

「脱炭素おおいそ町民会議実行委員会」  
事務局：一般社団法人環境政策対話研究所

# お願い：20項目の脱炭素アクションの実践

## ◆第1回「脱炭素おおいそ町民会議」(8月3日)

- 25項目の「脱炭素アクション(案)」を提示
- 率直なご意見・気づき、そして自己点検(4段階)・・・資料3参照

## ◆その後、実行委員会・事務局にて

- 見直し・修正を施し、20項目からなる「脱炭素アクション」を作成  
・・・資料4参照

## ◆第2回「脱炭素おおいそ町民会議」(本日)

3項目を目途にその分担・実践をお願いします。

- 20項目には、直ちに実践可能なものから、時間をかけて検討すべき課題も含まれています。
- このような課題に対しては、直ちに実践するのではなく一歩立ち止まって、実践するにはどうしたらよいかなど、ご家族・知人と相談したり調べたりするなど、検討いただきます。

# 20項目の脱炭素アクション

		脱炭素アクション	効果
住 ま い	1	自宅を省エネ化し、断熱リフォームする	140
	2	自宅に太陽光パネルを設置する	1280
	3	自宅の電力を再エネの契約に切り替える	1230
	4	エコライフを実践する	240
	5	水循環・緑を利用した身近なヒートアイランド対策に取り組む	
食 ・ 消 費	6	ゼロウェイスト・ショッピングに挑戦する	130
	7	使い捨てプラスチック製品をもらわない、使わない	
	8	環境ラベルの付いた製品等、環境負荷の小さい製品を購入する	60
	9	旬産旬消・地産地消に配慮された食材を購入する	40
	10	食品ロスをゼロにする	60
	11	衣服のリペア、リユース、リメイク、アップサイクルに取り組む	210
	12	食事を菜食や代替品に替える	220

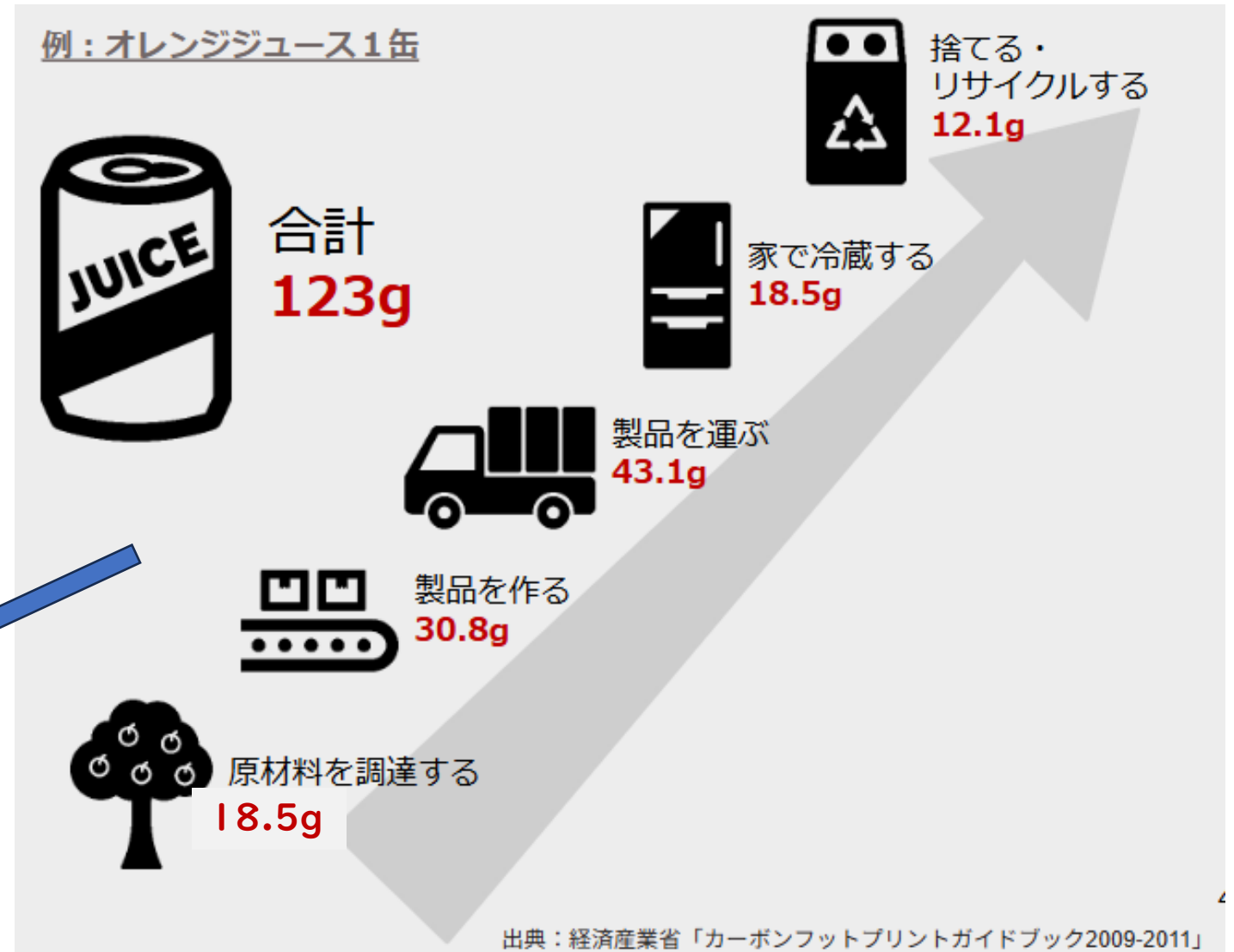
# 20項目の脱炭素アクション(その2)

		脱炭素アクション	効果
移動	13	電気自動車（EV）の利用を進める	240
	14	町内や近隣都市等への移動には、鉄道・バス等公共交通機関を使う	
	15	日常の買い物や地域内移動は、徒歩・自転車利用とする	
	16	ライフスタイル、買い物の工夫により、移動そのものを減らす	280
吸収源	17	持続可能な里山・緑地の管理に参加し、庭の管理を行う。	
	18	薪ストーブ等、バイオマス燃料の活用を進める	
	19	建物や調度品等の木材利用を推進する	
	20	沿岸の藻場の再生等のブルーカーボン対策に参加する	

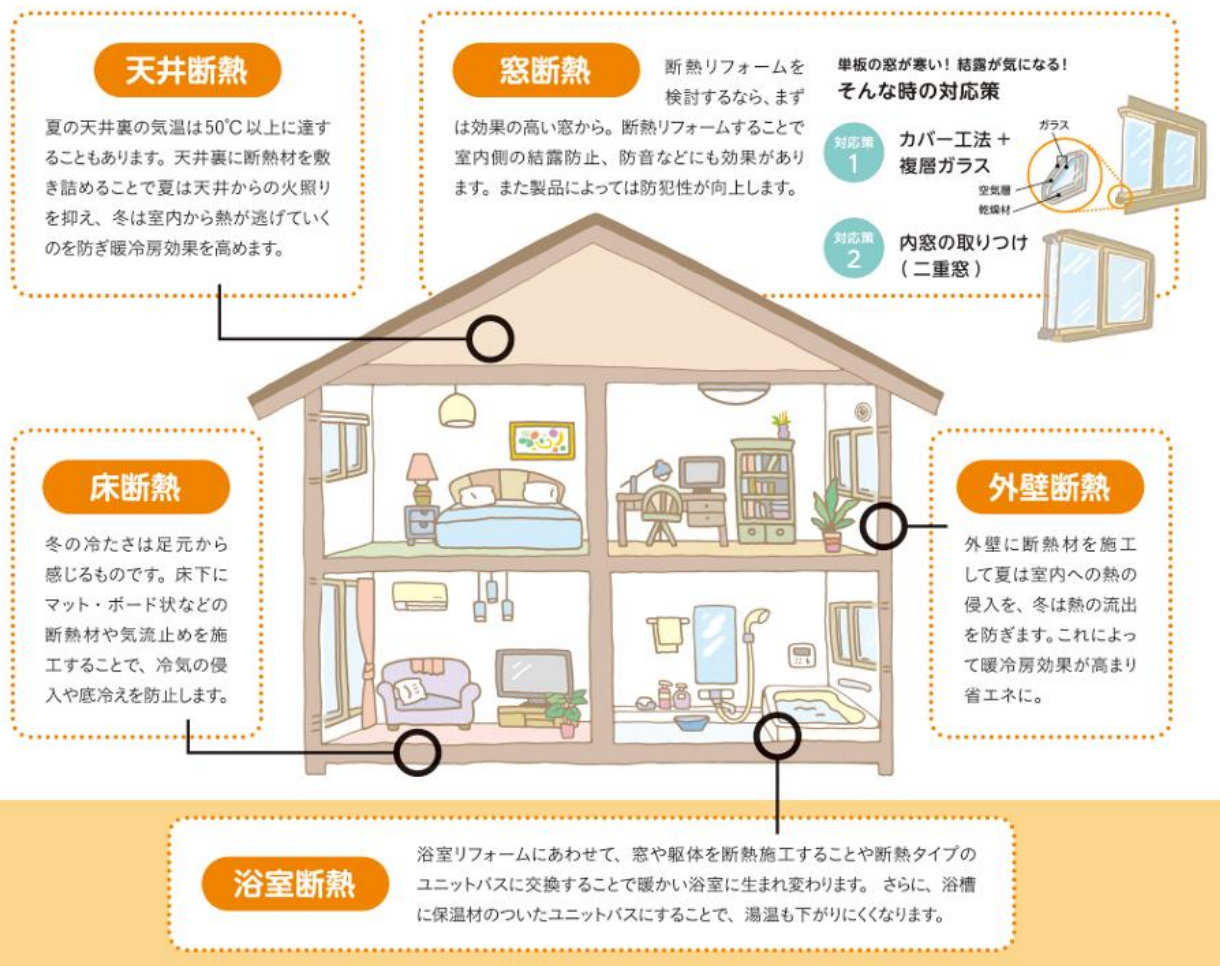
# 効果：カーボンフットプリント（オレンジジュース1缶につき）

購入する製品やサービスの製造・流通・廃棄等、サプライチェーンにおける間接排出を含めた「ライフサイクルにおける温室効果ガス排出」

大磯でのCO<sub>2</sub>の排出は、全123gのうち、30g余りかもしれません。



# 1. 自宅を省エネ化し、断熱リフォームする (6, 1, 11, 15)



エコ住宅・断熱リフォーム

出典: 環境省ホームページ「COOL CHOICE」

- 窓や壁等を熱を伝えづらいものにする「断熱住宅」にすることで、室内外への熱の出入りを抑え、夏は涼しく、冬は暖かい快適な室内環境となります。これにより、冷暖房の使用量を抑え、CO<sub>2</sub>排出量の削減になります。
- 既存住宅について、専門業者に依頼して、窓、床、天井、外壁の断熱リフォーム (省エネ化) することが有効。
- 気軽にすぐ始められる断熱DIY  
窓に隙間を塞ぐモヘヤシールやプラスチックの板を窓に貼れば、低コストで住宅の断熱性能を高めることも可能。
- 断熱リフォーム等 に対しては、国や県 による助成制度あり。



## 2. 自宅に太陽光パネルを設置する (9, 1, 10, 13)

自宅の屋根に太陽光パネルを設置し、再生可能エネルギーによる自家発電で自宅の電力をまかなうことで、CO<sub>2</sub>の排出量が使用段階ではゼロに。

→ 再エネの地産地消



環境省資料より

### □ 大磯町 住宅用太陽光発電システム導入費補助金

- 補助対象・・・町内の居住用住宅
- 補助額・・・上限5万2千円(1kW当たり1.5万円)

### □ 神奈川県「0円ソーラー制度」(概要)

- 事業者が初期費用を負担して、住宅に太陽光発電を設置し、リース料や発電した電力の売電料により、初期費用を回収する方式。
- 住宅所有者は初期費用0円で太陽光発電の設置が可能。
- 設置後、一定期間(約10年間)は、発電された電気のうち使用した分の電気料金の支払いが必要ですが、一定期間経過後は、設備が住宅所有者に無償譲渡される。

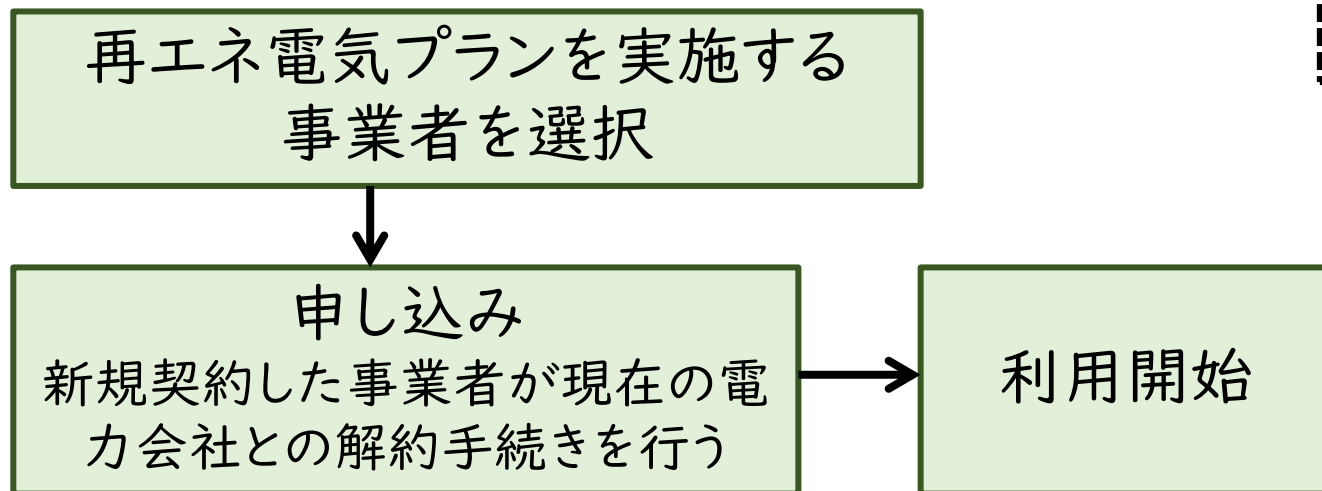
### 3. 自宅の電力を再エネの契約に切り替える (3, 1, 20, 9)

- 小売電気事業者が提供する「再エネ電気プラン」を選ぶことで、再生可能エネルギー由来の電気(CO<sub>2</sub>排出が圧倒的に少ない電気)に切り替えることができます。

環境省の関連情報

<https://ondankataisaku.env.go.jp/re-start/howto/04/>

#### 再エネ電気プランの利用までの流れ



#### ◎パワーシフト・キャンペーン

- 2016年電力自由化から環境NGO・NPO、市民電力団体等が連携し、全国的に展開している「再エネでんき切り替えキャンペーン」
- ウェブサイトを参考にすれば、電気の切り替え可能  
<https://power-shift.org/powershift/>
- 地域別に選べる「パワーシフトな電力会社」が紹介されている。

例えば

#### 湘南電力

神奈川県を対象として再エネ電力を供給する事業者として、(株)湘南電力があります。



## 4. エコライフを実践する (7, 17, 4, 5)

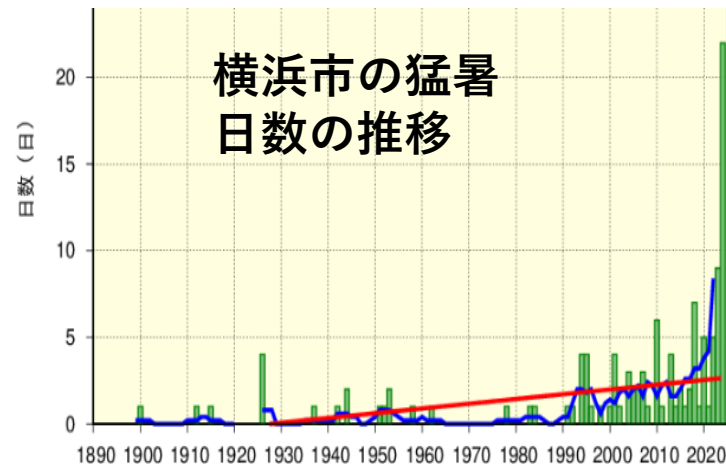
日常生活における省エネの事例は様々考えられますが、大磯町環境基本計画、1.5℃ライフスタイルプログラム（国立環境研究所・地球環境戦略研究機関）、及び「デコ活」（脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動）を参考に、以下のとおりにお示します。

- ① 日常生活において、電気・水道・ガス等の使用量の削減に努力
- ② 適切なエアコンの温度設定で省エネでかつ快適な生活を
- ③ 自宅でウォームビズ・クールビズ等、サステイナブルなファッションに取り組む
- ④ 家庭内でのクールシェア（涼しい場所を皆でシェア）を実践したり、家族が間隔をあけずに入浴するなど、コンパクトな住まい方を工夫する
- ⑤ その他「デコ活」に掲げられている取組みに挑戦する  
[デコ活（脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動）](#) | 環境省
- ⑥ 環境に配慮した事項を示したチェックリストを活用し、実践する

## 5. 水環境・緑を利用した身近なヒートアイランド対策に取り組む (9, 3, 12, 9)

### ◆身近でできるヒートアイランド対策

- 敷地の緑化・屋上・壁面の緑化対策
- 雨庭の整備・・・雨水を一時貯留し、ゆっくりと地中に浸透させる
- 雨水浸透枥の整備・・・雨水浸透機能を向上  
→健全な水循環の回復、浸水被害の軽減
- 透水性舗装  
(駐車場等)  
・・・路面温度の上昇を抑制しヒートアイランド現象を緩和



雨庭の例

<https://suumo.jp/journal/2022/10/25/190913/>

### ヒートアイランド現象

- 都市部の気温が周辺地域よりも高くなる現象。
- 都市化に伴い、建物や舗装道路・駐車場が増加し、緑地が減少。その結果、都市部の気温が周辺部よりも上昇。
- 熱中症リスクを高め、冷房需要を増やす。

## 6. ゼロウェイスト・ショッピングに挑戦する (6, 14, 11, 2)

- ◆ 商品を購入する際には、価格、品質、機能、デザイン等だけではなく、環境・社会に配慮した商品等を選ぶことが大事です⇒グリーン購入
- ◆ 以下、「グリーンコンシューマー10原則」から脱炭素に密接不可分の7項目を紹介します。
  - ① 必要なものを必要なだけ買う
  - ② 使い捨て商品ではなく、長く使え、修理交換しやすいものを選ぶ
  - ③ 容器や包装はないものを優先し、次に最小限のもの、容器は再使用できるものを選ぶ
  - ④ 作るとき、買うとき、捨てるときに、資源とエネルギー消費の少ないものを選ぶ
  - ⑤ 近くで生産・製造されたものを選ぶ
  - ⑥ リサイクルされたもの、リサイクルシステムのあるものを選ぶ
  - ⑦ 環境問題に熱心に取り組み、環境情報を公開しているメーカーや店を選ぶ
- ◆ グリーン購入の手掛かりは、「環境ラベル」です。この点は「8」を参照。

## 7. 使い捨てプラスチック製品を もらわない、使わない (18, 10, 3, 2)

- プラスチックは、現代社会において、私たちの生活の隅々に行き渡っています。
- しかしプラスチックは石油を原料としており、その生産段階、そして廃棄の段階で必ずCO<sub>2</sub>が排出されます。
- 脱炭素社会実現のためには、石油由来ではない生物由来の素材(バイオマスプラスチック)や生分解性プラスチックの開発・転換が必要です。
- 今、この開発に猛烈な国際競争が進展中。実用化にはいましばらく時間を要する見通しです。

## ■当面の取組み

### 1. リデュース

プラスチック製品の使用量を減らす。例：マイバッグの持参、過剰包装を避ける、マイボトル持参

### 2. リユース

プラスチック製品を繰り返し使う。例：詰め替え容器の使用、リターナブル容器の利用

### 3. リサイクル

プラスチック製品を回収・再生して再利用する。例：ペットボトルのリサイクル、プラスチックごみの分別。

### 4. 代替素材への切り替え

プラスチック製品、ではなく、紙や木、ガラスなどの他の素材でできた製品を選択する。



## 8. 環境ラベルの付いた製品など、環境負荷の小さい製品を購入する (1, 12, 17, 3)

- 環境ラベルとは、製品やサービスが環境負荷低減にどのように貢献しているかを示すマークや表示のこと。
- 消費者が環境に配慮した製品を選択する際の目安。
- 企業にとっては環境への取り組みをアピールする手段でもある。
- 環境ラベルは、100以上あるといわれ、主なものを右に示す。



エコマーク・・・環境負荷が少なく、環境保全に役立つと認められた商品に表示



グリーンマーク

古紙を規定割合以上原料に使用していることを示すマーク

統一省エネラベル



家電製品の省エネ性能を5段階の星で表示。省エネ法で定められた省エネ基準に基づいて、それを達成しているかどうかをラベルで表示



計画的資源管理、持続可能な漁法で獲られた魚にMSC認証



## 9. 旬産旬消・地産地消に配慮された食材を購入する (10, 8, 14, 1)

### • 旬産旬消

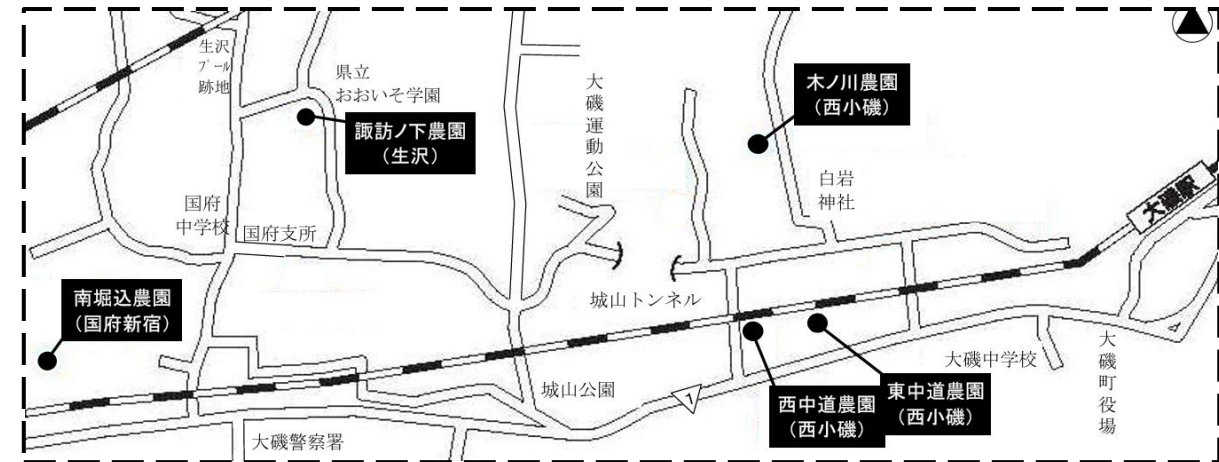
季節の野菜・果物をふんだんに取り入れた食生活により、これまで温室栽培の野菜・果物を食べていた分を露地栽培に転換。これにより、野菜・果物の生産に起因するCO<sub>2</sub>の排出量を削減。



### • 地産地消

地域の野菜をふんだんに取り入れた食生活にすることで、遠隔地からの野菜輸送に起因するCO<sub>2</sub>の排出量を削減。  
大磯のように住宅敷地の広いまち、周囲に土地があるところでの地産地消の究極は一部とはいえ食の自給自足。→市民農園

市民農園 (大磯町のHPより)



# 10. 食品ロスをゼロにする (13, 9, 9, 2)

- 日本の食品ロス・・・年間472万トン(1人当たり1日103g:おにぎり1個)  
事業者での発生と家庭での発生が半々
- 焼却・・・食品ロスを焼却するとCO<sub>2</sub>の発生につながる。
- 埋め立て・・・食品廃棄物を埋め立てると、CO<sub>2</sub>の約25倍の温室効果を持つメタンが発生。

## 生ごみ減量チャレンジ(大磯町)

- ◆ 電動生ごみ処理機の補助  
(補助率1/2:限度4万円)
- ◆ 生ごみ処理容器(今ポスター、キエーロ、ミラコンポ)の斡旋販売

## 食品ロス対策(政府広報より)

### お買い物編

- 買い物前に、食材チェック
- 必要な分だけ買う
- 期限表示を知って、賢く買う

### ご家庭編

- 適切に保存する
- 食材を上手に使い切る
- 食べきれぬ量をつくる

### 外食編

- 店選び
- 食べ切れる量だけ注文
- 残った食事は店と相談し持ち帰る

## フードバンクかながわ

個人や団体・企業から、消費するには十分安全であるにもかかわらず廃棄されてしまう食糧の寄贈を受け、支援を必要としている生活困窮者に非営利団体を通じて適切に配るシステム

# 11. 衣服のリペア、リユース、リメイク、アップサイクルに取り組む (9, 13, 9, 2)

- 気に入った衣類を厳選して買い、大切に長く使い、壊れたら修理し、必要なくなったものはリユース、リメイク・アップサイクルすることで、衣類を新しく買い捨てる量を少なくする。
- これにより、新しい衣類の生産、輸送、流通のためのCO<sub>2</sub>の排出も減る。

## 大磯町による取り組み

- ① 不用品登録制度・・・不用品を譲り合うための仕組み
- ② 宝の山市祭・・・毎年開催の環境フェア。美化センター等が会場となり、施設見学会やごみの掘り出し市、企業、団体の脱炭素取組紹介（EV車試乗、フードバンク等）、「生ごみ処理容器の紹介」等が催される。

• リペア：修理・手直しをする

• リユース：古着を、そのまま着たり、譲ったり、売ったりする。

• リメイク・アップサイクル：古着や不要になった衣料品を新たな価値を持つものに生まれ変わらせることです。単に古着を捨てるのではなく、創意工夫を凝らし、デザインや機能性を加えることで、新たな用途や価値を生み出す



## 12. 食事を菜食や代替品に替える (1, 10, 13, 9)

- ◆ 食肉と温暖化の関係・・・肉や乳製品等の畜産物を作ることと関係している。  
ウシのげっふに含まれるメタン、家畜の排せつ物もメタンや一酸化二窒素の排出源になる。  
＜注＞・・・メタン、一酸化二窒素は、二酸化炭素と同様に温暖化の原因物質。
- ◆ 対策・・・食肉中心ではなく、卵・豆類・穀物・野菜等を中心にするこ、食生活を、代替肉、すなわち大豆ミートなど豆類やその加工品とする生活とすることなど。

図 ベジタリアン（菜食主義）  
の食事と現代日本の食事の  
構成比（比率は重量単位）

<https://cger.nies.go.jp/ja/library/qa/measure/q4>



ベジタリアン



現代日本の食事

# 13. 電気自動車（EV）の利用を進める (2, 1, 12, 16)

- 移動（交通）に伴い排出されるCO<sub>2</sub>は、日本全体の排出量の19.2%（2023年度）。その排出量の8割以上が自動車からの排出。
- 走行時にCO<sub>2</sub>を排出しない電気自動車（EV）の導入促進が急がれる。
- EV促進には充電設備の普及が欠かせない。充電設備の再生可能エネルギーでの電気の利用が進むことで、CO<sub>2</sub>排出が大幅に減少する。
- EV購入・・・一般に初期投資が高い。これに対し国・自治体による助成制度あり。
- 現在、国際社会は、自動車の脱炭素技術開発の厳しい競争を展開。

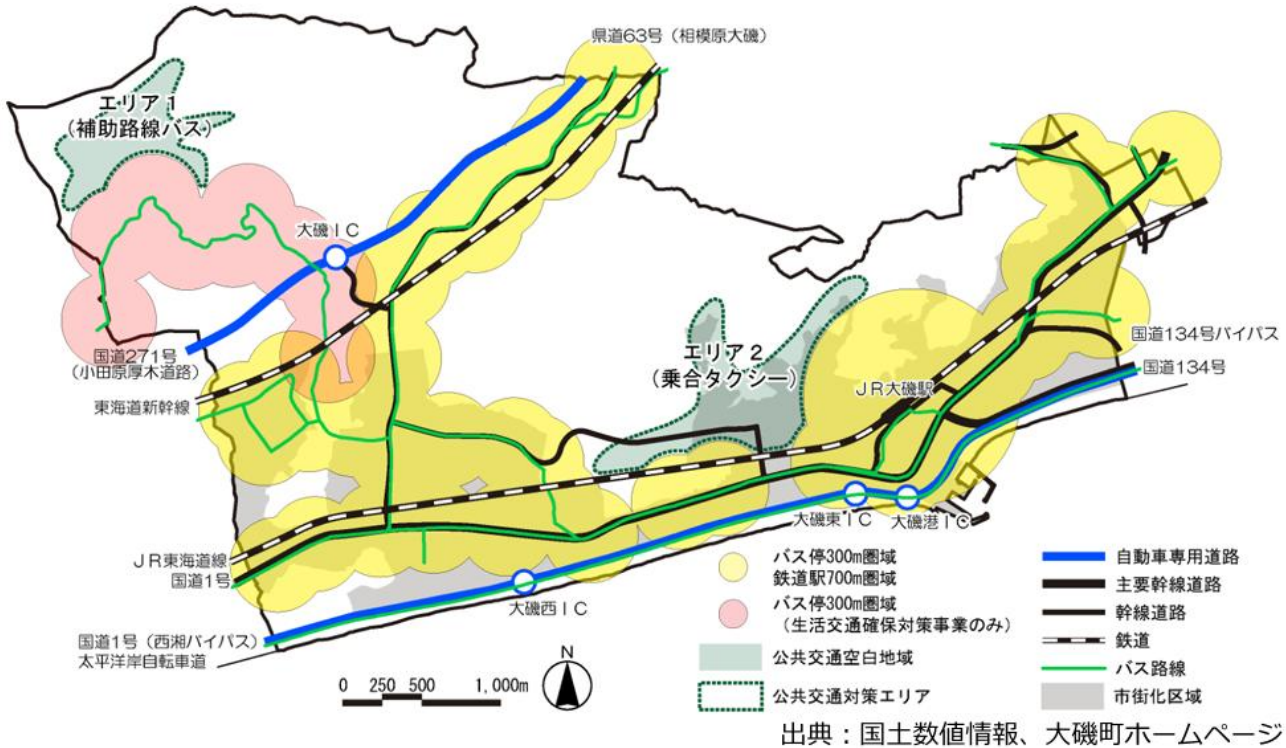
## 大磯町の状況

- ① EVの充給電施設の立地状況・・・5か所  
大磯IC付近、ゴルフ場2か所、ホテル、  
国府市街地
- ② 町によるEV充給電器（V2H）の設置補助・・・上限5万円

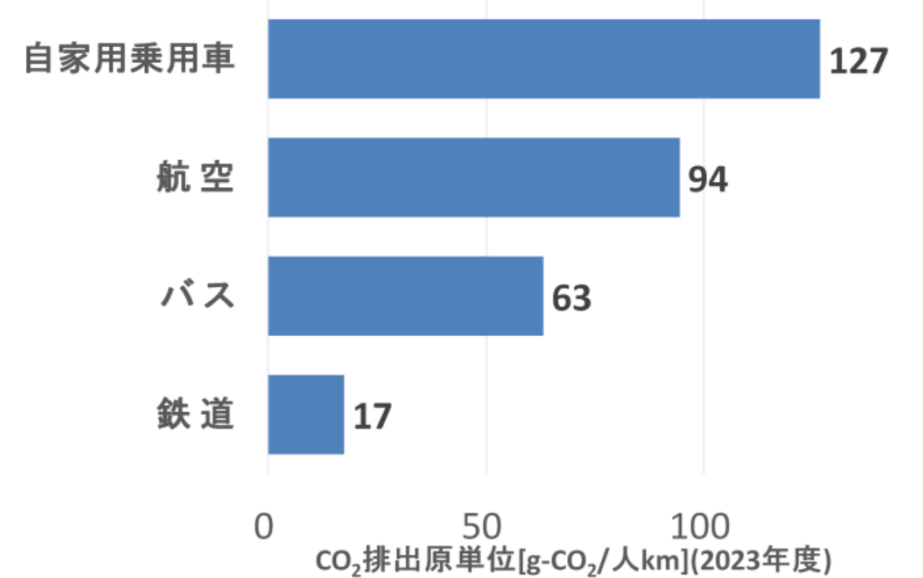


# 14. 町内や近隣都市等への移動には鉄道・バス等公共交通機関を使う (12, 13, 5, 3)

◇公共交通運行状況図



輸送量当たりの二酸化炭素の排出量(旅客)



※温室効果ガスインベントリオフィス:「日本の温室効果ガス排出量データ」、国土交通省:「自動車輸送統計」、「航空輸送統計」、「鉄道輸送統計」より、国土交通省 環境政策課作成

- 人の移動において、選択する移動手段によってCO<sub>2</sub>排出量は大きく異なる。
- 図は、1人が1Km移動ときのCO<sub>2</sub>排出実績(2023年度全国実績、国土交通省)

(株)神奈川中央交通が運行し、必要な経費を町が補助



乗合タクシー



補助路線バス

## 15. 日常的な買い物は徒歩・自転車で行く (7, 9, 6, 11)

- 徒歩や自転車での移動は、CO<sub>2</sub>を排出しません。
- 日常的な買い物等が徒歩・自転車で可能なまちづくりが望まれます。



太平洋岸自転車道  
大磯海岸

歩行者専用道の例  
神奈川県他都市



## 昔ながらの路地が好き 町も歩いて楽しもう

大磯町を歩いていると、ふいに、すてきな路地に出合います。明治時代の面影が残るお屋敷の生垣、日本家屋が並ぶ入り組んだ細い路地など、残っているのは、昔から町の人たちが大切に景観を守ってきたから。

その想いは、今へと脈々とつながり、自宅のお庭に花を植え、景観を楽しんでもらおうとする方も多いですね。お気に入りの路地をすり抜け、ふいに香る花の匂いに季節を感じながら、家へと帰る。そんな小さな幸せを感じられる暮らしを続けたいですね。



「私たちがつくりたい暮らしのえほん」より  
大磯町新たな観光の核づくり推進協議会

2018年3月

# 16. ライフスタイル、買い物の工夫により、移動そのものを減らす (7, 9, 6, 11)

できるだけ移動量を減らしても便利で豊かに暮らしていける世の中に

- ① テレワークやオンライン会議を活用した働き方の改革
- ② ITによる在宅での証明書を受け取れる市民サービスやオンライン診療を受ける
- ③ 職住近接により移動の距離を減らす
- ④ 日用品のまとめ買いや徒歩圏内のお店の利用などで、自動車利用を減らす
- ⑤ 買い物はネットスーパー・ネットショッピングを利用する(配送は一度で)
- ⑥ まちづくりや土地利用での工夫

## 大磯町：e-kanagawa電子申請システム

(大磯町HPより)

- ・ 住民票の写し交付申請書(世帯一部)
- ・ 住民票の写し交付申請書(世帯全員)
- ・ 住民票記載事項証明交付申請書
- ・ 要介護認定・要支援認定請求書
- ・ 犬の死亡に関する届出
- ・ 大磯町消防団員入団申請
- ・ 行政情報公開請求書
- ・ 個人情報開示請求書



# 17. 持続可能な里山・緑地の管理に参加し、庭の管理を行う (2, 6, 18, 7)

<6月の「広報大磯」より>

## 課題： 里山林の放棄問題

担い手不足などから森林緑地の管理が放棄され荒れた森林・緑地の増加

- ・ 土砂崩れ、倒木、の危険
- ・ 獣による被害
- ・ 森林管理の知識の不足による問題

## 大磯町環境基本計画ー吸収源対策ー

- ・ 里山・緑の保全
- ・ 里山等の手入れの体験の「環境整備ボランティア」を支援
- ・ 自伐型林業（住民・所有者の自営）の支援
- ・ 人材育成活動の支援

参考：大磯町の「環境保全活動推進補助金」

大磯町の面積の3割が森林（下表参照）  
1割：針葉樹の人工林、9割：広葉樹の里山林

2024年統計	森林面積 (ha)	一人当たり森林面積(㎡)	森林率 (%)
全国	2,502万	2018	67
神奈川県	94,400	102	39
大磯町	527	171	31
二宮町	174	65	19
大井町	657	738	33
平塚市	484	19	7
秦野市	5,478	341	52

## 町民による庭造り・緑の保全・管理

- 落ち葉回収との腐葉土化・再利用・・・「落ち葉ステーション（大磯小学校）」を活用
- 「オープンガーデン」  
2025年度  
・・・150か所の庭巡り



# 18. 薪ストーブ等、バイオマス燃料の活用を進める (0, 2, 15, 16)

◎ **大磯町**ホームページより [https://www.town.oiso.kanagawa.jp/kurashi/kankyoku/kankyohozen\\_bika/11628.html](https://www.town.oiso.kanagawa.jp/kurashi/kankyoku/kankyohozen_bika/11628.html)

- 木質バイオマスストーブ（薪ストーブやペレットストーブなど）は、木質資源を燃料としているため、カーボンニュートラルであり、**地球温暖化対策としても注目。**
- 一方、誤った使用方法により煙や臭いが発生し、近隣トラブルにつながる場合もあり、**適切な使用を心がけ、ご近所に配慮を。**
  - ・十分に乾燥した薪を使いましょう
  - ・煙突の掃除は定期的に
  - ・薪の保管場所に気を付けましょう
  - ・薪割りの音も、騒音被害になることも

## ◎ **環境省**

木質バイオマスストーブ環境ガイドブック

～薪・ペレットストーブの環境にやさしい使い方～

<https://www.env.go.jp/air/info/biomass-stove.pdf>



バイオマス燃料は再生可能エネルギー……CO<sub>2</sub>を排出しない



# 19. 建物や調度品等の木材利用を推進する

(6, 0, 20, 7)

- 木材は成長過程でCO<sub>2</sub>を吸収・貯蔵し、建築材料として利用することで、その炭素を長期間固定できる。
- 木材は製造・加工に必要なエネルギーが他の建築材料に比べて少なく、CO<sub>2</sub>排出量削減に貢献。



## 大磯の里山の木材が「うつわ」に

大磯うつわの日(2024年10月18～20日)に、大磯町虫窪の町有林で活動する「里山をきれいにする会すもあ」が提供した木材を使った作品が並ぶ「山の資源と暮らし展」が同会活動拠点「AJITO」で開催。

7月に里山で倒木のおそれがあり伐採した直径35cm、10mほどのヒノキとスダジイを、33人の作家に提供。生木の木材がうつわやスプーン・フォーク等に生まれ変わった。

<https://www.townnews.co.jp/0605/2024/10/09/754525.html>

## 20. 沿岸の藻場の再生等のブルーカーボン対策に参加する (0, 1, 21, 11)

### • ブルーカーボンとは

海藻や海草が光合成によりCO<sub>2</sub>を取り込み、その後、海底や深海に蓄積される炭素のことをブルーカーボンという。海藻や海草はCO<sub>2</sub>吸収源としての機能だけでなく、水質浄化、水産資源の活性化、レジャーの場の提供など、豊かな海、豊かな生活につながる。

### • 県内のブルーカーボン対策の事例



マリーナの栈橋下に  
早熟カジメを設置し、  
藻場再生に挑戦

リビエラシーボニアマリーナ（三浦市）の取組



海草の大切さを実感  
してもらうために、小・  
中・高校生を対象に  
「コアマモ植え付け体  
験会」を開催

横須賀市の取組